

2026年7月10日

## 関西国際空港 第1ターミナル1階送迎レーンにゲートシステムを導入 ～送迎レーンの適正利用を促進し、快適なアクセス環境を整備します～

関西エアポート株式会社は、関西国際空港第1ターミナル1階の送迎レーンにゲートシステムを導入することをお知らせします。

近年、送迎レーンにおいて長時間駐車や車両の滞留が発生し、日々の運用や安全面への影響が課題となっておりました。本システムでは、車両の入出場時間を管理し、利用時間に応じた料金体系を導入することで、送迎レーンの適切な利用を推進します。入場から10分までは無料となっており、通常の利用であれば料金は発生しないようになっています。今回の取り組みにより、送迎を目的とした短時間利用がしやすい環境を整えるとともに、長時間駐車および車両の滞留を抑制することで安全性の向上を図り、より安全で快適なアクセス環境の実現をめざします。なお、長時間のご利用の場合は、30分までは無料の空港駐車場をご利用ください。

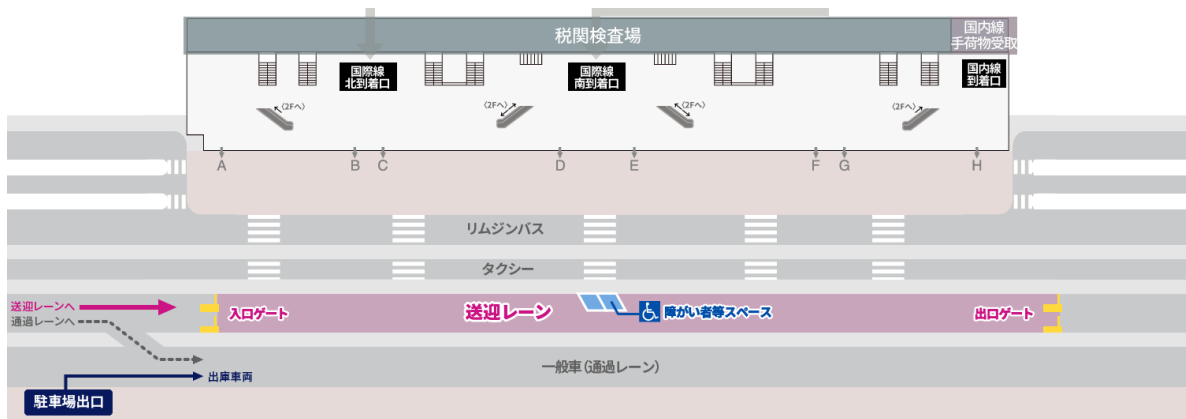
関西エアポートグループは、引き続きお客さまの利便性向上を図るとともに、快適な旅の体験を創造してまいります。

運用開始	2026年7月18日0:00～(予定)
設置場所 <sup>※1</sup>	第1ターミナル1階送迎レーン
営業時間	24時間 年中無休
車両制限	普通自動車 <sup>※2</sup>
収容台数	68台(うち2台は障がい者等専用スペース)
利用料金 <sup>※3</sup>	10分まで：無料(1日2回まで) 10分超～15分まで：900円 15分経過後：300円/5分を加算
支払方法	現金・クレジット・電子マネー

※1 今後、第1ターミナル4階送迎レーンにも導入予定。

※2 積載物・取付物を含め、幅2.2m以内、高さ2.3m以内、長さ6.0m以内。

※3 最大料金の設定は無し。



【報道関係の方からのお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社  
グループコーポレートコミュニケーション部  
パブリックリレーションズグループ  
Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: [www.kansai-airports.co.jp/](http://www.kansai-airports.co.jp/) をご参照ください。

#### 関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス株式会社 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% <sup>1</sup>
代表者	代表取締役社長 CEO 三上 康章 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

#### 関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 三上 康章 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



#### オリックスグループについて

1964年に設立されたオリックスグループは、法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンサルティング、銀行、生命保険など、多角的に事業を展開する企業グループです。現在は、世界約30カ国・地域において、約36,000人の役職員により事業を展開しています。

オリックスグループの社会における存在意義は、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」です。このPurposeを軸に、グローバルで一体となり、社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、14カ国において70以上の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロ（スコープ1および2）にすることを目標に掲げ、ステークホルダーの取り組みをサポートするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は [www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、株式会社NANKAI、NTT西日本株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構